

★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

専門委員長 岡本 淳 副委員長 平栗健史・長谷川 剛

幹事 アベセカラ ヒランタ・山本 寛 幹事補佐 西川由明・堅岡良知・川嶋喜美子

★通信行動工学研究会 (CBE) (第二種研究会)

日時 1月27日(木) 10:00~17:45

28日(金) 9:30~17:40

会場 石川県女性センター(金沢市三社町1番44号, 金沢駅より徒歩約15分, <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/jyoseicenter/index.html>)

議題 AR/VR, 放送サービス, 映像/音声サービスの品質, 高臨場感, ユーザ行動/心理, ユーザ体験, メディア品質, ネットワークの品質・QoS 制御, 災害時のネットワークとコミュニケーション, 機械学習, ビデオコミュニケーション, 一般

27日午前 無線リソース制御(10:00~10:50)

CQ-1. エッジコンピューティングを考慮した無線ネットワーク資源の占有時間モデル

○長谷川 剛(東北大)・村田正幸(阪大)

CQ-2. Cell-Free Massive MIMO のための伝搬路データベースに関する検討

○松田崇弘(都立大)・西森健太郎(新潟大)

チュートリアル招待講演(11:00~12:00)

CQ-3. [チュートリアル招待講演] ユーザ体感品質研究の最新動向 山崎達也(新潟大)

27日午後 CQ 学生セッション1(13:00~14:15)

CQ-4. デジタルサイネージ・イメージセンサ可視光通信における均等色空間に基づく多重化変調方式に関する一検討

○仕明和也・小林健太郎・中條 渉(名城大)

CQ-5. デジタルサイネージ・イメージセンサ可視光通信における実撮影データに対する機械学習に基づく復調方式に関する一検討 ○伊与田友貴・小林健太郎・中條 渉(名城大)

CQ-6. QZSS(準天頂衛星システム)を利用した災害急性期用通信システムの開発—フィジー共和国向け災害急性期用通信システムの開発と実証検証— ○平岡恵里・青羽真利・五十嵐由衣・大島真言・嶋津恵子(産技大)

CQ 招待講演(14:25~15:55)

CQ-7. [招待講演] NHK プラス生字幕同期システムの開発 田中 壮(NHK)

CQ-8. [招待講演] 感情表情の表出及び知覚に対する計算論的アプローチ 難波修史(理研)

CQ 学生セッション2(16:05~17:45)

CQ-9. 三次元点群データを用いた実空間確率場表現に基づく物体推定手法の提案と評価

○佐藤広章・荒川伸一・村田正幸(阪大)

CQ-10. ビルディングオートメーションシステムにおける統計処理を用いた異常検知

○奥田武志・宮澤光平・横谷哲也・向井宏明(金沢工大)

CQ-11. 異なる遷移確率を持つ複数ランダムウォークの性質の解明に向けた実験的検討

○辻 七海・豊田郁弥・作元雄輔・大崎博之(関西学院大)

CQ-12. 音声通話アプリケーションのパケットレイヤ品質推定モデルの提案とその評価

○岡田 樹・林 孝典(広島工大)

28日午前 CQ 学生セッション3(9:30~11:10)

CQ-1. エピデミック通信方式のデバイス実装と理論解析

○山田直生・柳田響介・伊藤暢彦・進藤卓也・清水博幸・平栗健史(日本工大)

CQ-2. 圧縮センシングによる WPT 干渉回避のための到来方向推定 ○星野悦子・西森健太郎(新潟大)

CQ-3. GA で構成された LoS-MIMO 用アンテナの性能評価 ○岡田 陸・西森健太郎(新潟大)

CQ-4. SNS における情報の真偽に着目した拡散抑制に関する一考察 ○若松篤史・宮下正明・篠宮紀彦(創価大)

CBE/CQ 学生セッション4(11:20~12:35)

CQ-5. グラフニューラルネットワークを用いたエゴネットワークからのインフルエンサー推定に関する検討

○橋本 祥・津川 翔(筑波大)・塚本圭一郎・猪狩慎太郎(KADOKAWA Connected)

CQ-6. ランダムウォークを用いたランデブー探索における最適パラメータ設定に関する一検討

○豊田郁弥・作元雄輔・大崎博之(関西学院大)

CQ-7. ラプラシアン行列の固有値を用いた特異な脳構造を持つ被験者の検出に向けた一検討

○大石悠貴・谷口豊明・瀬川絵里子・作元雄輔(関西学院大)

28日午後 CBE 招待講演(13:30~14:15)

8. 機械学習を用いた安静時脳活動に表象される情報の解読 池田純起(理研)

28日午後 CBE 一般セッション(14:15~15:05)

9. 空間情報の洞察的問題解決に関わる脳領域の同定 小川剛史 (ATR)

CQ-10. ソーシャルネットワークにおける情報拡散者の特定に関する一検討

○津川 翔 (筑波大)・渡部康平 (長岡技科大)

ネットワーク (15:15~16:30)

CQ-11. Throughput Analysis of Dynamic Prefix-Name Binding in Dual-Channel IP-to-NDN Translation Gateway

○Feri Fahrianto (Fukuoka Univ.)・Noriaki Kamiyama (Ritsumeikan Univ.)

CQ-12. A Quick Look on IPv6 Adoption of Japanese University Websites

○Kien Nguyen・Hiroo Sekiya (Chiba Uni.)

CQ-13. VR 空間における時間圧縮効果の拡張 ○金城大輝・山田孝治 (琉球大)

QoS/QoE (16:40~17:30)

CQ-14. Choice-supportive バイアスが動画視聴の QoE に与える影響の主観実験評価 ○小南大智 (阪大)・西出彩

花・西村 敏 (NHK)・大歳達也・村田正幸 (阪大)・黒住正顕・福留大貴・山本正男 (NHK)

CQ-15. モバイルネットワークの品質改善に向けたエリアコンテキスト推定技術の検討

○高野佑紀奈・竹下 恵 (NTT)

学生優秀発表賞授与式 (17:30~17:40)

16. 学生優秀発表賞授与式

◎懇親会の開催はありません。

☆CQ 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

3月9日 (水)~11日 (金) (予定) 未定 [1月17日 (月)] テーマ:五感メディア, マルチメディア, メディアエクスパリエンス, 映像符号化, イメージメディアの品質, ネットワークの品質及び信頼性, 一般

【問合先】

アベセカラ ヒランタ (NTT)・山本 寛 (立命館大)

E-mail: cq_ac-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は, CQ 研究会ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>